

膨潤タイプの止水材

自己膨張による
止水で漏水の
心配ありません!

ボンドリング®W

シールド工法におけるセグメント間の止水、コンクリート構造物におけるコンクリート打ち継ぎ部の止水には高性能の止水材が必要とされます。

「ボンドリングW」は水膨潤によって止水をする成形止水材です。「ボンドリングWガングレード」は一液カートリッジタイプのシーリング材で、常温で硬化し、ゴム弾性の高いシーラントとなります。両製品とも、水と接する事により自己膨張して水みちを止めます。



▲セグメントのシール材として使用

品種と特長

成形品タイプ

ボンドリングW

製品色:クロ

体積膨潤で密封止水

ジョイント部に生じた隙間からの侵入水によって、シール材が体積膨潤することにより水みちを塞ぎ止水します。

優れた耐久性

耐久性に優れ長期に渡り止水します。

優れた耐薬品性

耐薬品性に優れ、各種水溶液中で十分に膨潤します。

耐疲労性に優れ高復元性を保持

耐疲労性に優れ、ジャッキ推力等の繰り返し圧縮に対しても、高い復元性を保持します。

接着性が良好

接着面に接着加工を施しており、接着性が良好です。

一成分型カートリッジタイプ

ボンドリングWガングレード

製品色:グレー

自己膨張するシーリング材

自己膨張により水みちを止める事のできるシーリング材です。

カートリッジガンで施工

一液タイプのシール材なので、簡単に施工ができます。

接着性が優れています

コンクリート・モルタル・金属・ガラスに対し、接着性が優れます。

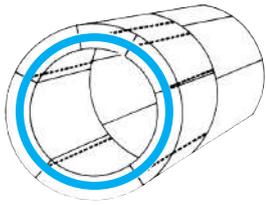
作業性が抜群

押し出し性に優れ、作業性が抜群です。
成形止水材の貼り付けが困難であった場所の施工ができます。

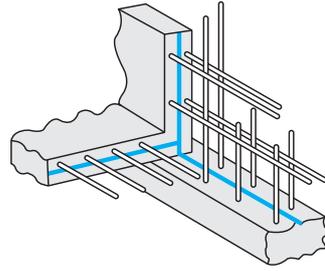
用途

- シールドセグメント(スチール、RC、ミニセグメント)のジョイント部
- 建築物のジョイント部
- コンクリート二次製品のジョイント部
- 機械部品等のクッション材
- トンネル構造物の打ち継ぎ部

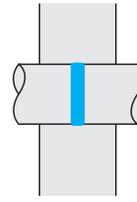
用途



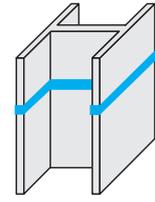
セグメントシール材
品番:N-3



コンクリート施工継目の止水
品番:N-3、ガングレード



貫通管廻りの止水
品番:N-3、ガングレード



H鋼廻りの止水
品番:ガングレード

一般物性

試験項目	単位	ボンドリングW (品番:N-3)	ボンドリングW ガングレード
		成形タイプ	一成分タイプ
体積膨張倍率	倍	3	2
硬 度	—	A35~55	A25~40
引張強度	N/mm ²	4.0以上	1.96以上
伸 び	%	450以上	500以上

※数値範囲は、アオイ化学工業(株)社内規格

●ボンドリングWガングレードの物性

試験項目	単位	代表数値
外 観	—	ペースト状
押し出し性	秒	6
スランプ	mm	1
タックフリータイム	h	6

●膨潤状況

品番:ボンドリングW(N-3)5×20

膨潤前



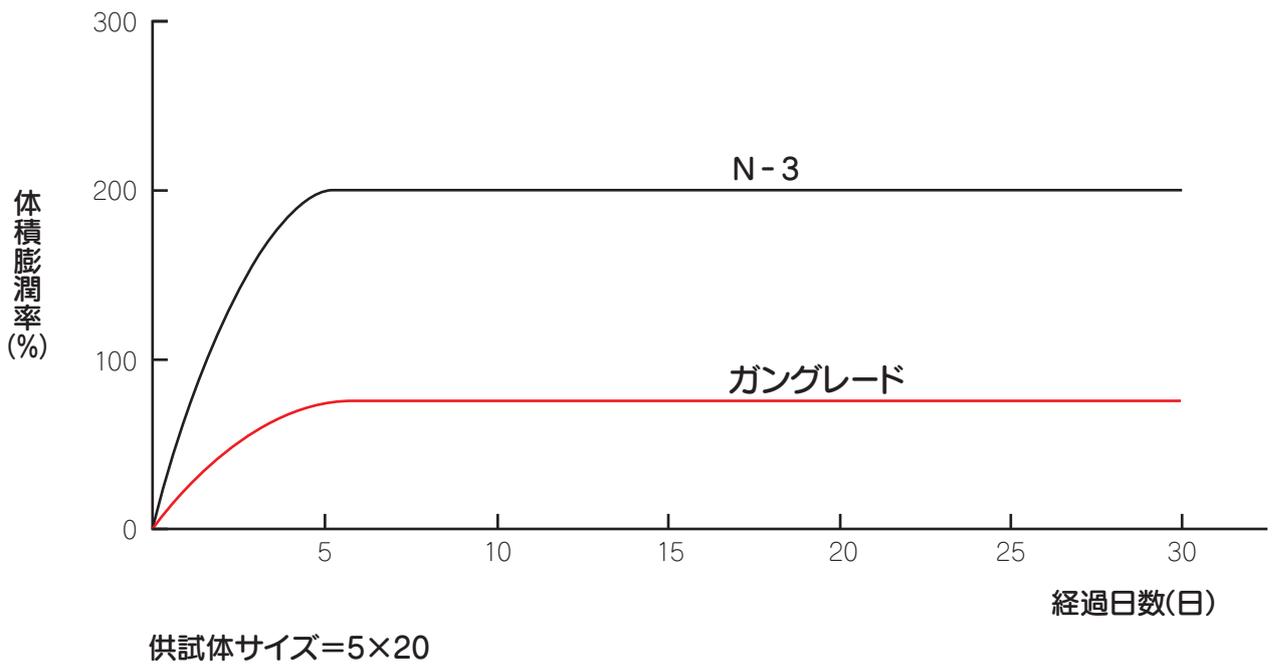
膨潤後(最大膨潤状態)



●ボンドリングWガングレードの接着性能

試験項目	単位	被着体			
		モルタル	鉄	アルミ	ガラス
50%接着引張応力	N/mm ²	0.31	0.30	0.31	0.30
最大引張応力	N/mm ²	1.23	1.19	1.18	1.20
破断時伸び	%	510	550	560	490

膨潤率と経過日程



施工方法 (ボンドリングWの場合)

1. セグメント・コンクリート2次製品に使用する場合

- 1) 被着面に付着した錆、セメントノロ、レイタンス、泥、油分等を取り除く。
- 2) 被着面が湿っている場合は乾燥させる。
- 3) プライマーWを200～300g/m²の割合で塗布する。
- 4) プライマー塗付後、10～40分放置しボンドリングWを引き伸ばさないように貼付ける。
- 5) コーナー部分は特に入念に押さえて貼付ける。
※ボンドリングWの接続は、原則として突き合わせとする。(図1参照)

図1 ボンドリングW接続方法(セグメントへ使用する場合)

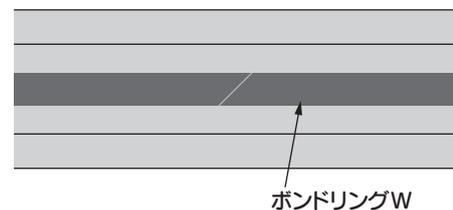


図2 ボンドリングW接続方法(打ち継ぎ部へ使用する場合)

2. コンクリート打ち継ぎ部に使用する場合

- 被着面が平滑で乾燥している場合、上記1.と同様。
 - 被着面が湿っている場合、凹凸がある場合
- 1) プライマーとして、エポキシ系接着剤のボンドトップWG(A)を1～2mm厚で塗布する。
 - 2) ボンドリングWをよく押さえながら貼付ける。
 - 3) 上から釘打ちし確実に固定する。(図3参照)
※ボンドリングWの接続は、平行にオーバーラップさせる。(図2参照)
 - 4) ボンドリングWの膨潤圧でクラックが発生する事があるので、コンクリートの被りや端部からの距離を10cm以上とする。

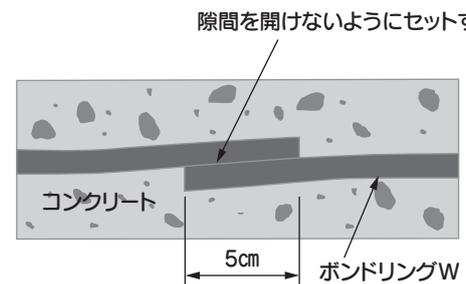
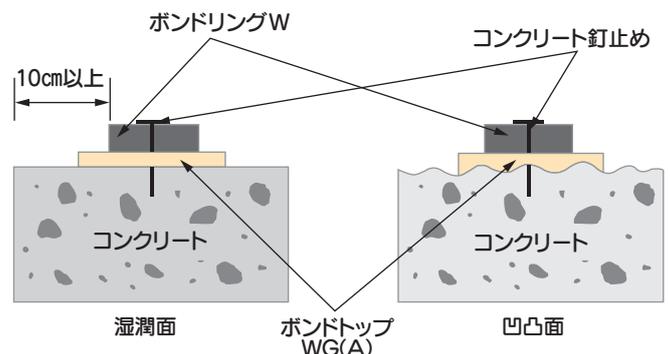
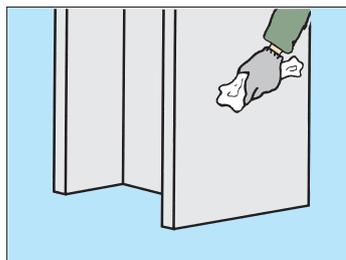


図3 ボンドリングW貼付け方法

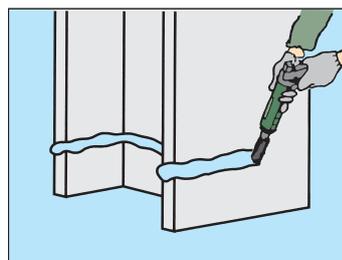


施工方法（ボンドリングWガングレードの場合）



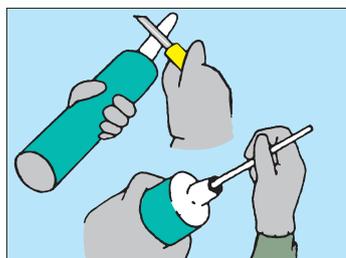
①塗布面の清掃

シール部は湿っていても良いですが、油分、ゴミ、ホコリは拭いて下さい。



③施工

連続したシールにします。切れ目は注ぎ足して下さい。



②カートリッジの準備

施工する幅に合わせてカートリッジの先端をカットし、内部のシールを破って下さい。



▲コンクリート二次製品のジョイント止水に使用状況

※打設面に塗布する際には被り厚を50mm以上設けて下さい。

使用上の注意



- (1)雨天・降雪の際には施工を避けてください。
- (2)製品の安全性に関しては、安全データシート(SDS)を確認してください。

保管上の注意



- (1)製品を保管する際には屋内に保管し、雨・雪等で濡れないようにしてください。
- (2)製品を積み重ねる際には梱包箱記載以上に積み重ねないでください。

代表サイズ・荷姿

品番	寸法サイズ(mm)	1ケース入数
ボンドリングW	520	15m/巻×8巻
	1020	15m/巻×4巻

※上記以外のサイズは別途ご連絡下さい。

品種	荷姿	消防法危険物情報
ボンドリングW ガングレード	320ml/本 (24本/箱)	非該当



ボンドリングW
1020



ボンドリングWガングレード

アオイ化学工業株式会社

本社/〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目1番26号 TEL(082)877-1341(代)

http://www.aoi-chemical.co.jp

FAX(082)879-7260

東北支店/TEL(022)384-3171(代)

FAX(022)382-1260

広島工場/TEL(0826)46-3511(代)

FAX(0826)46-2843

関東支店/TEL(03)3993-9311(代)

FAX(03)3993-9315

埼玉工場/TEL(048)584-2511(代)

FAX(048)584-2510

北陸支店/TEL(025)280-0131(代)

FAX(025)281-8338

北京支社/TEL+86(10)-65584184

アオイテク/サービス(株)/TEL(082)877-0017(代)

中部支店/TEL(052)332-5611(代)

FAX(052)332-5615

アオイコーポレーション(株)/TEL(082)877-7336(代)

アオイドリーム(株)/TEL(082)831-1345(代)

近畿支店/TEL(06)6631-2060(代)

FAX(06)6631-2170

台湾/奥徳化学建材股份有限公司

シンガポール/AOI KAGAKU(SINGAPORE)

中四国支店/TEL(082)877-7171(代)

FAX(082)877-5280

PTE.LTD.

TEL(65)6659-1137(代)

九州支店/TEL(092)623-5556(代)

FAX(092)623-5559